

田園環境都市ビジョン 基礎資料 | 豊田地区

# 図版集

II 踏査および文献調査による報告

2022年10月

小山市

有限責任事業組合 風景社

# 本調査における風土の定義

---

風土とは、地域の自然に人間が暮らしと生業を通して働きかけることでかたちづくられる、人々が生きる環境のことをいいます\*。

\* 藪田稔編『神道』弘文堂、1988年、総372頁

それは、いってみれば人々が生きる身近な世界、生活世界でもあります\*\*。

\*\* アルフレッド・シュッツ、トーマス・ルックマン『生活世界の構造』那須壽監訳、筑摩書房、2015年、総634頁

# 目次:

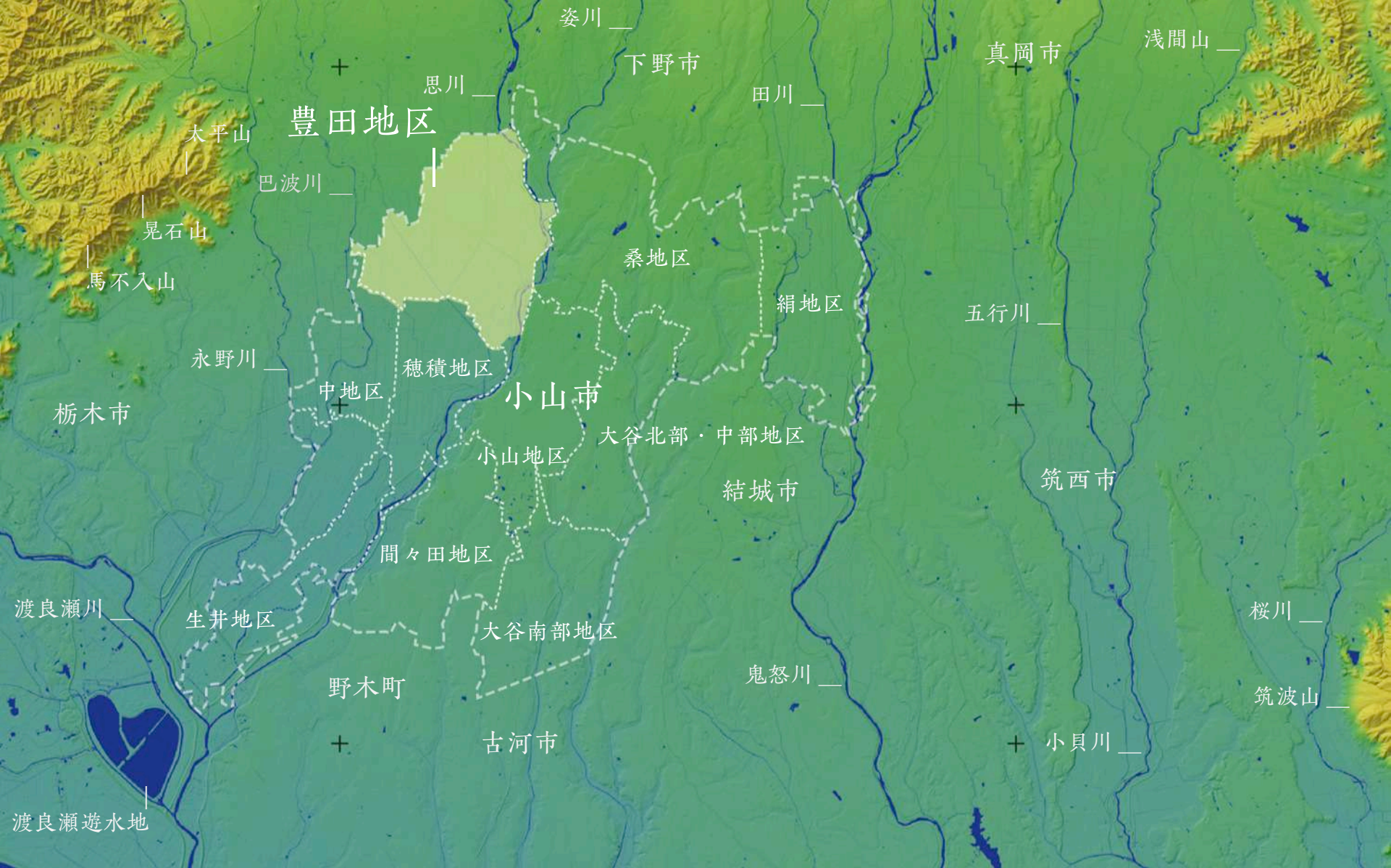
---

1 地域の自然について

2 地域の自然への人の働きかけについて

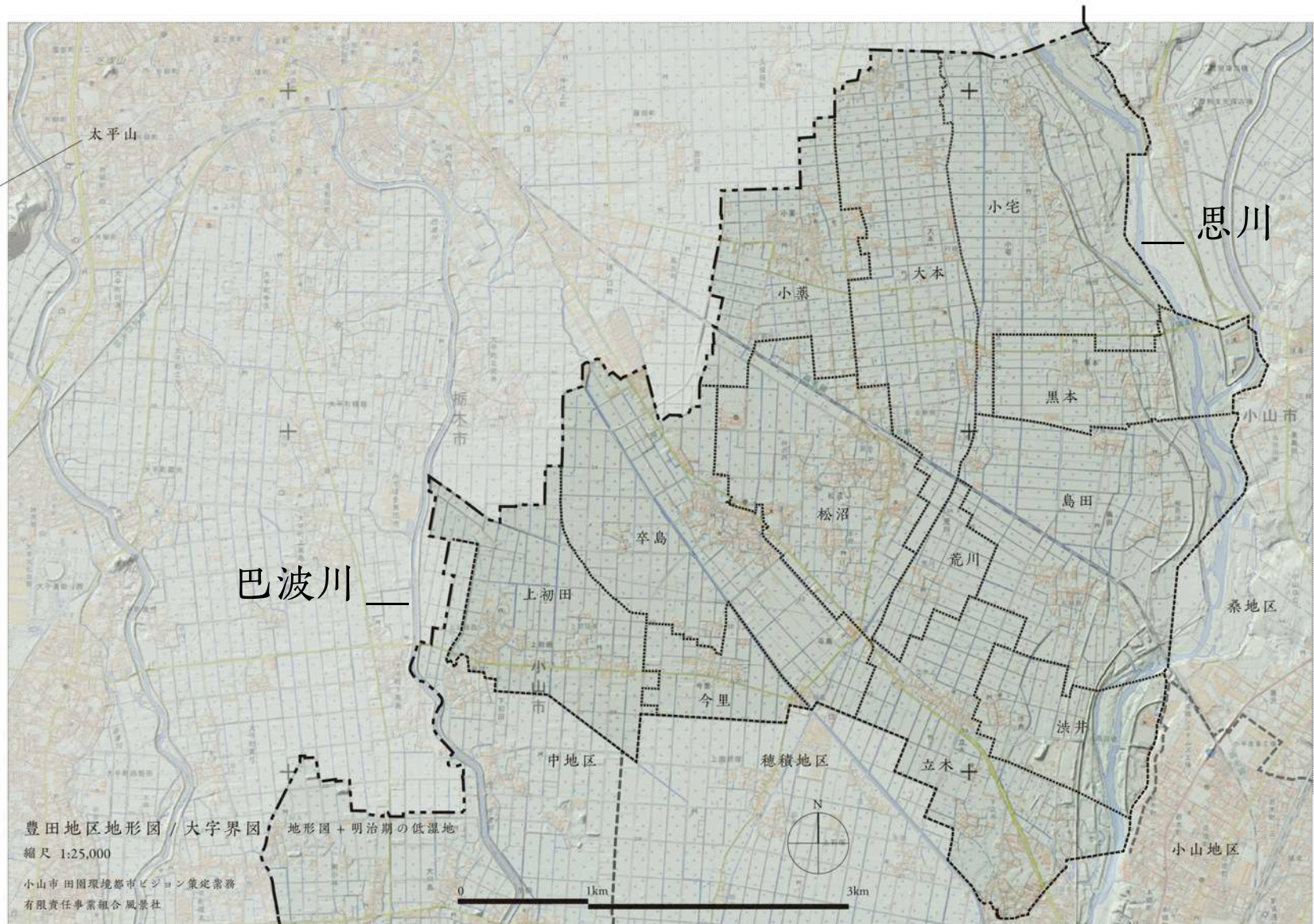
3 地域と人々の心身の結びつき

4 景観から読みとれるその他のこと



合併以前の旧町村の区分に基づく小山市内の11地区を示す | 出典: 国土地理院 | 地理院地図 <http://maps.gsi.go.jp/> (廣瀬改変 2022)

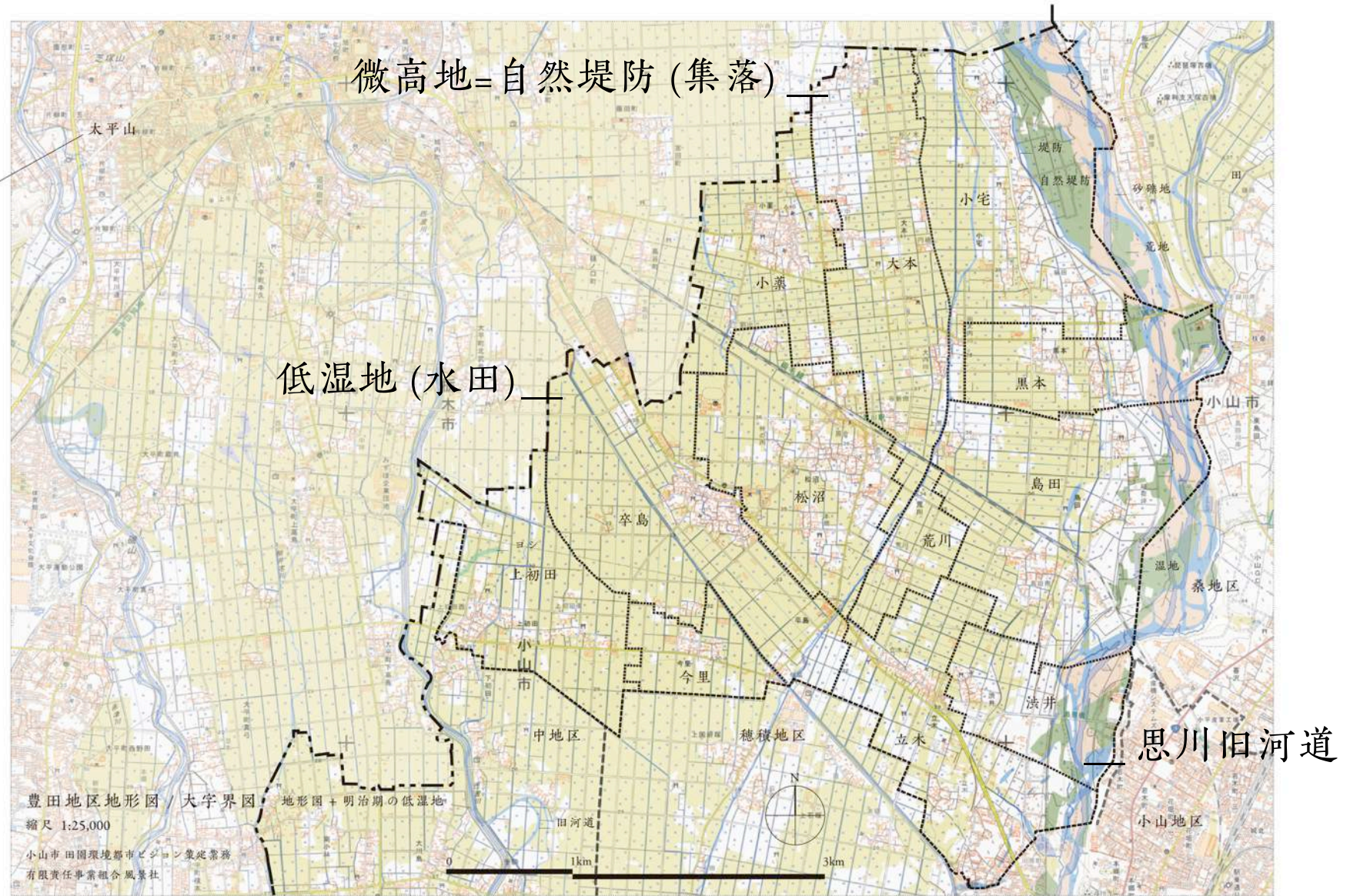
豊田地区は、小山市の北部 (北西) に位置します。



出典：国土地理院「地理院地図」<https://maps.gsi.go.jp>（原典：第一軍管地方二万分一迅速測國原図（明治13-19年/1880-1886）2022/06/22 廣瀬俊介（有限責任事業組合 風景社）改定

出典：国土地理院 | 地理院地図 (標準地図+陰影起伏図) <http://maps.gsi.go.jp/> (廣瀬改定 2022)

豊田地区は、思川と巴波川に挟まれた低地に。



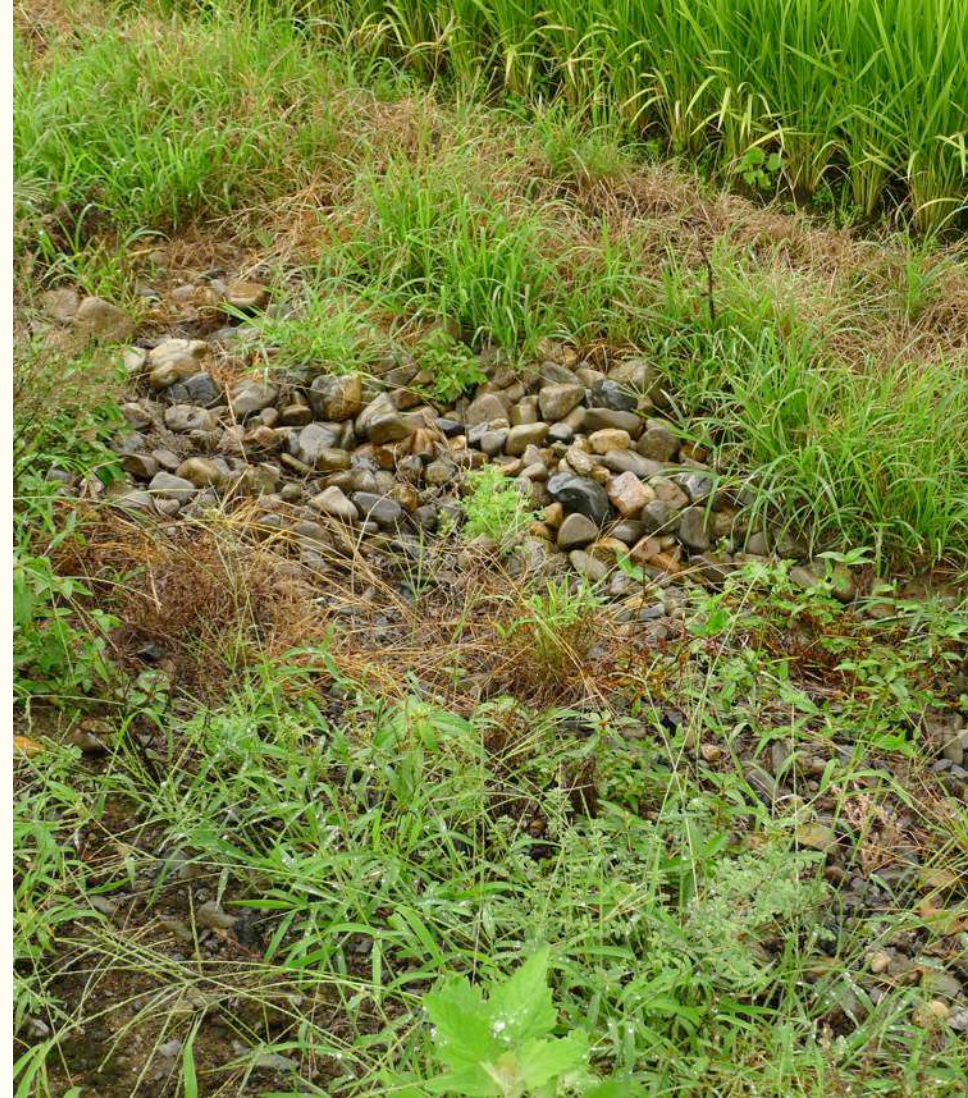
出典: 国土地理院「地理院地図」<https://maps.gsi.go.jp> (原典: 第一軍管地方二万分一迅速測図原図 (明治 13-19年 / 1880-1886) 2022/06/22 廣瀬俊介 (有限責任事業組合 風景社) 改定)

出典: 国土地理院 | 地理院地図 (標準地図+明治期の低湿地データ) <http://maps.gsi.go.jp/> (廣瀬改変 2022)

集落は微高地に、水田は低湿地につくられました。



谷新田、大本。2022/07/22



桶田、小宅。2022/07/22

水田の水口で洗い出された直径3cm内外の円い石が  
畔の脇に。この石は、かつて川に運ばれたものと...



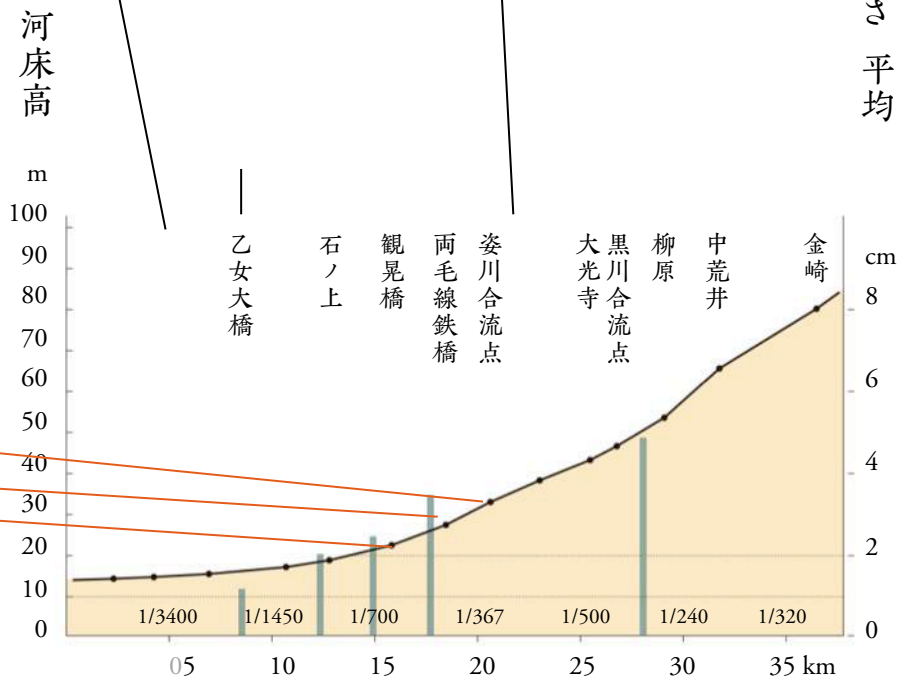
乙女河岸の上流と下流で水運の船も使い分けられました



部賀舟



房丁高瀬船



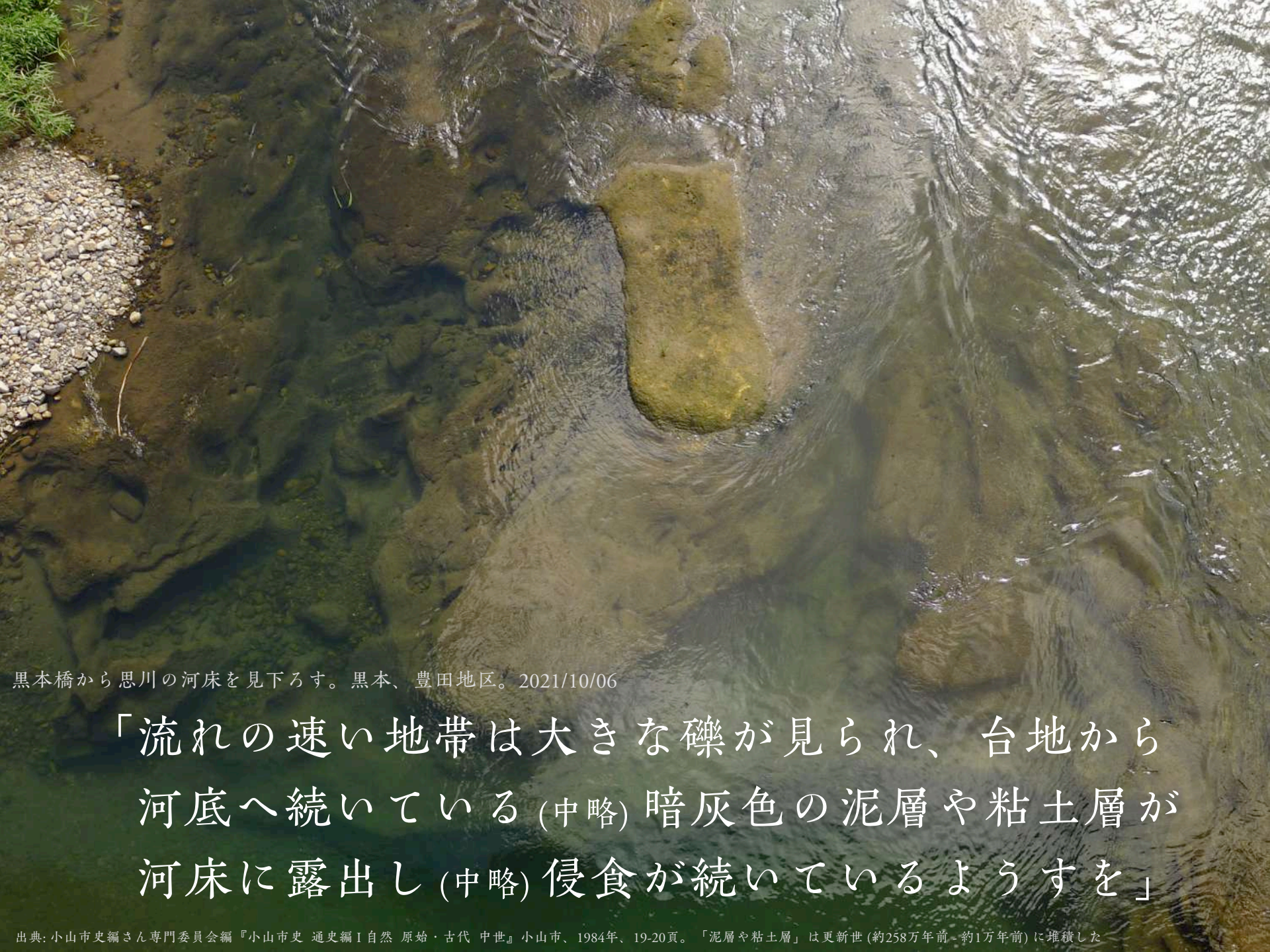
思川の河床の傾き

出典: 小山市史編さん専門委員会編『小山市史研究』6、小山市教育委員会市史編さん室、1984年、28頁(廣瀬改変 2022)

思川・巴波川流域と地形、小山市および豊田地区の位置の関係

思川は「流域の半分が山地で、山地から急に平地に移」り、両毛線鉄橋までの河底の傾きが大。





黒本橋から思川の河床を見下ろす。黒本、豊田地区。2021/10/06

「流れの速い地帯は大きな礫が見られ、台地から  
河底へ続いている (中略) 暗灰色の泥層や粘土層が  
河床に露出し (中略) 侵食が続いているようすを」

## 目次:

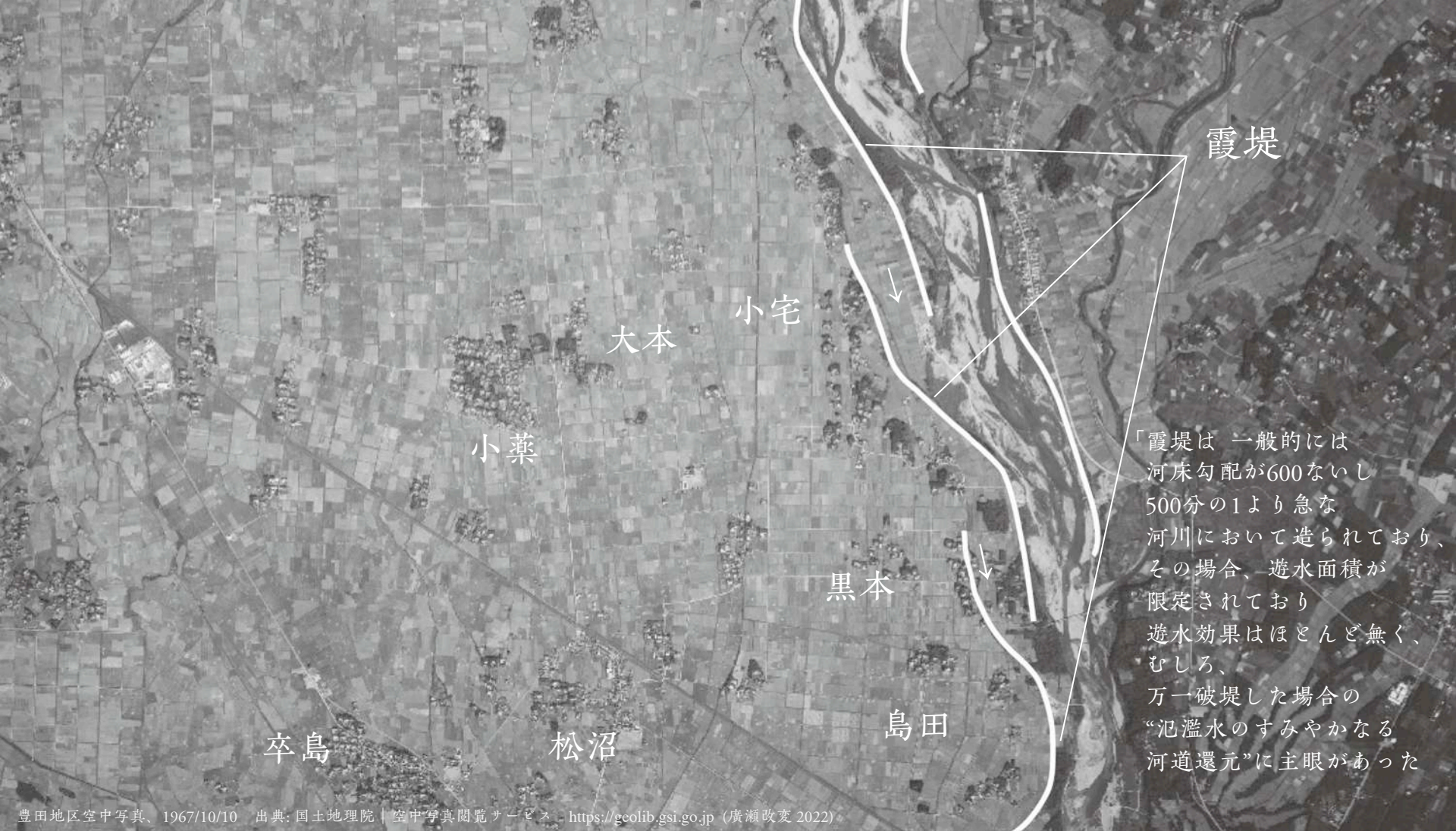
---

1 地域の自然について

2 地域の自然への人の働きかけについて

3 地域と人々の心身の結びつき

4 景観から読みとれるその他のこと



「思川流域の霞堤の図」 出典: 小山市史編さん専門委員会編『小山市史 通史編I 自然 原始・古代 中世』小山市、1984年、20頁

「飯塚から、両毛線鉄橋までは(中略)流路は中流域の状態を示し、河道西岸には三本の大きな霞堤が」。

「『霞堤』は『氾濫水の河道還元』以外にも意外な効用を持っていることを述べておきたい。それは、洪水時に霞堤の水溜りの部分に多くの生物が避難していることである。(中略)この観点からすると、『霞堤』は生物にやさしい近自然河川工法といえる。もしかしたら、先人たちは重要な食糧源である川の生物保護のために『霞堤』を考案したのかもしれないと夢想している」。

伊保沼

稲荷坪

思川

霞堤

伊保沼-稲荷坪、島田。2022/06/04

河川中流域の不連続堤「霞堤」。最下流部の2本。



小葉湧水池、小葉。2022/07/27

「思川低地の卒島から島田付近は、湧水帯を形成し、  
それを水田に利用することも行われていた」。

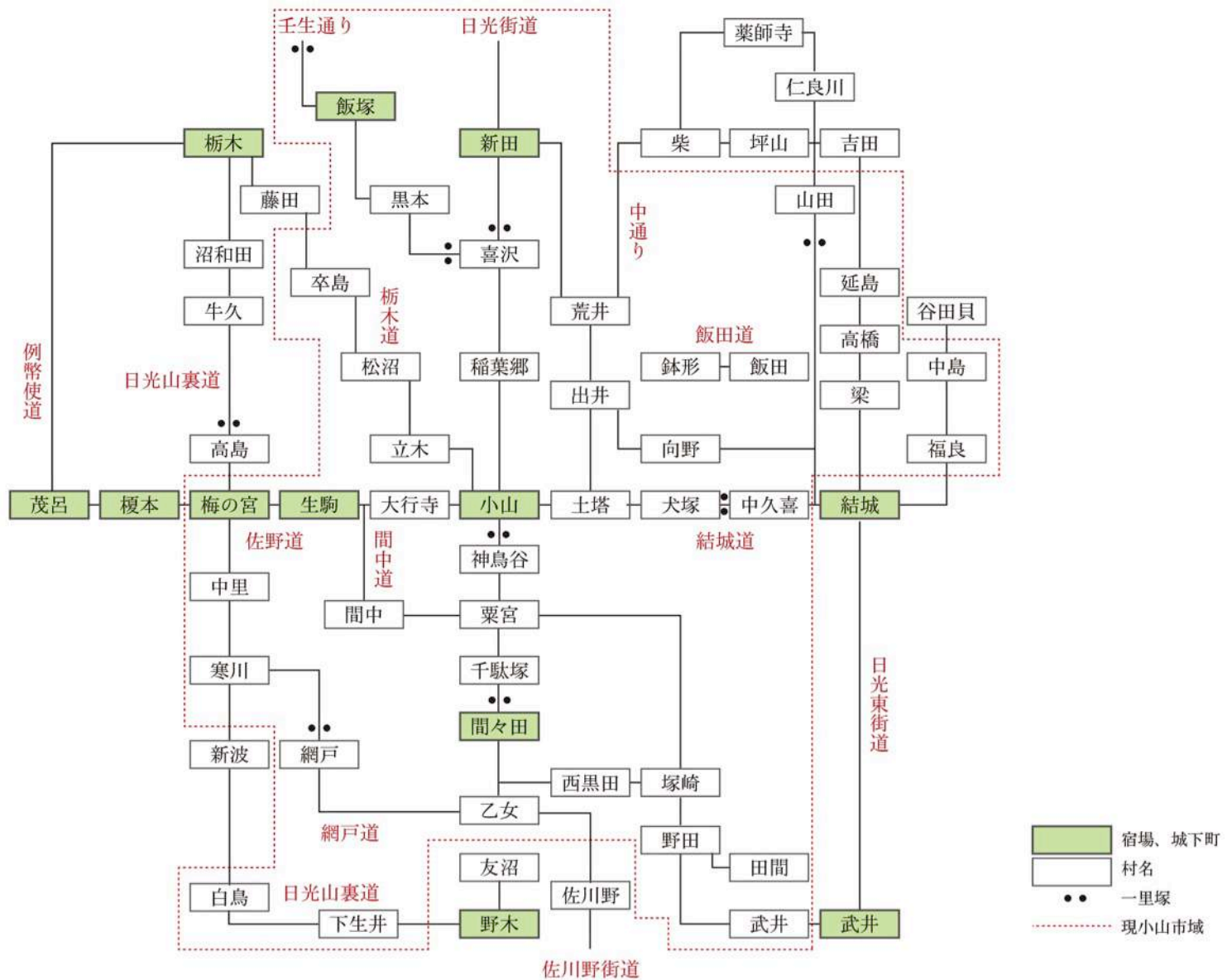


大内川、大本。2022/07/22



立木上、立木。2022/06/24

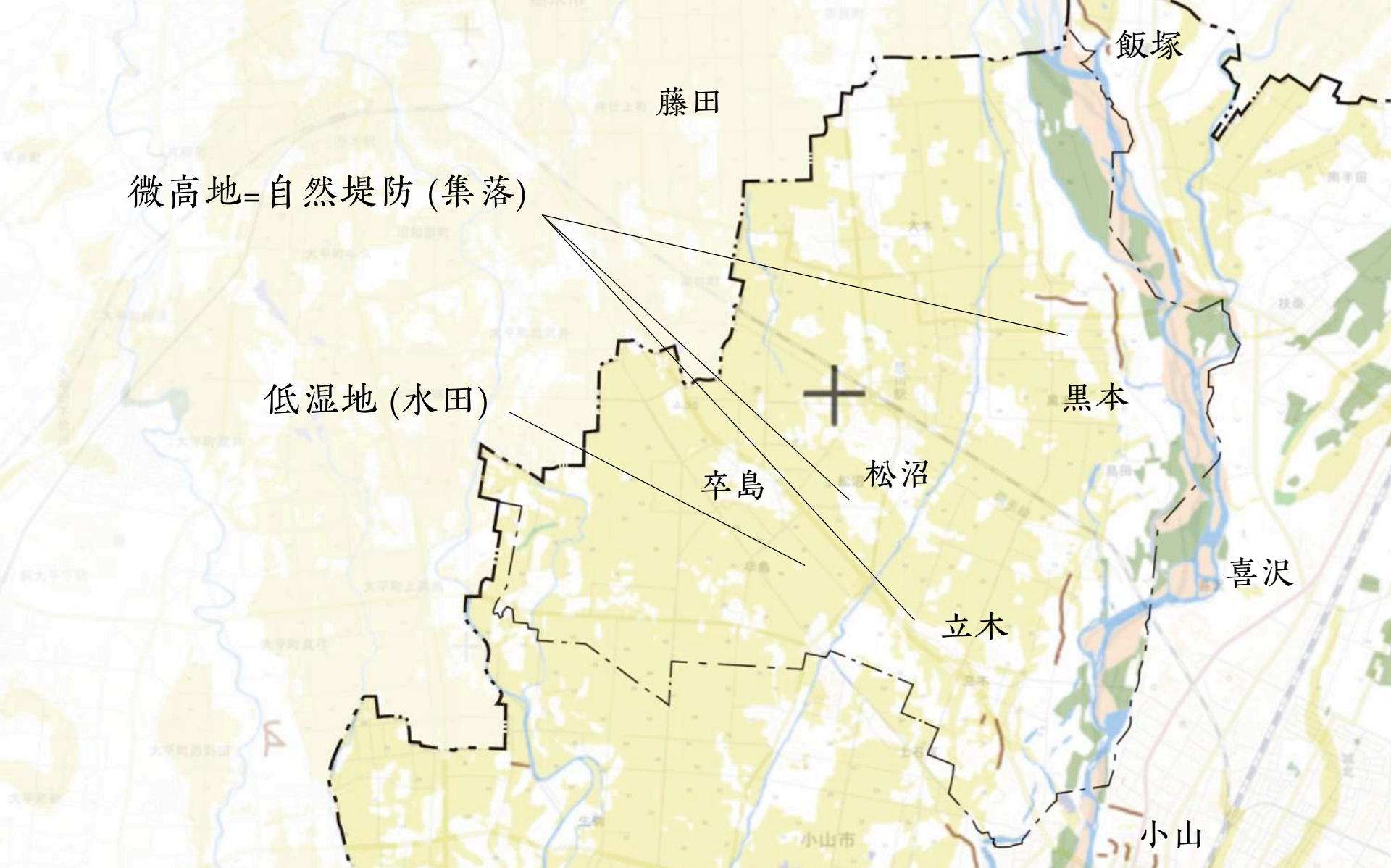
微高地の上の集落に引かれた水に因んだ風景が。  
立木上では日光街道の脇道、栃木道に沿って...



- 宿場、城下町
- 村名
- 一里塚
- 現小山市域

日光街道 (日光通中) と市域の脇道 出典: 小山市史編さん委員会編『小山市史通史編 II 近世』小山市、1986年、総757頁 廣瀬改変 2022

河川交通の他、五街道追分の地として陸上交通も。



微高地=自然堤防(集落)

低湿地(水田)

藤田

飯塚

黒本

卒島

松沼

喜沢

立木

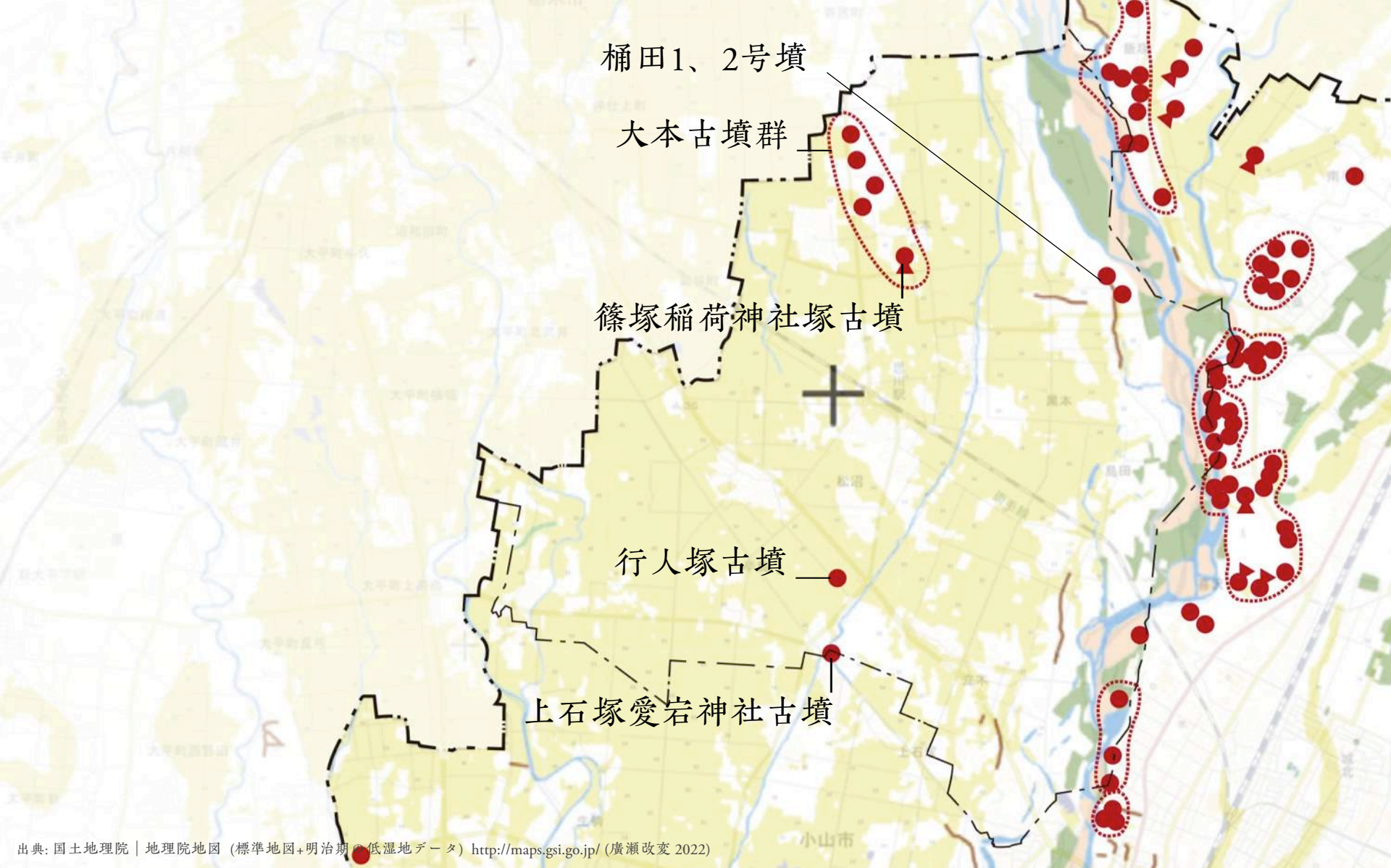
小山

小山市

出典: 国土地理院 | 地理院地図 (標準地図+明治期の低湿地データ) <http://maps.gsi.go.jp/> (廣瀬改変 2022)

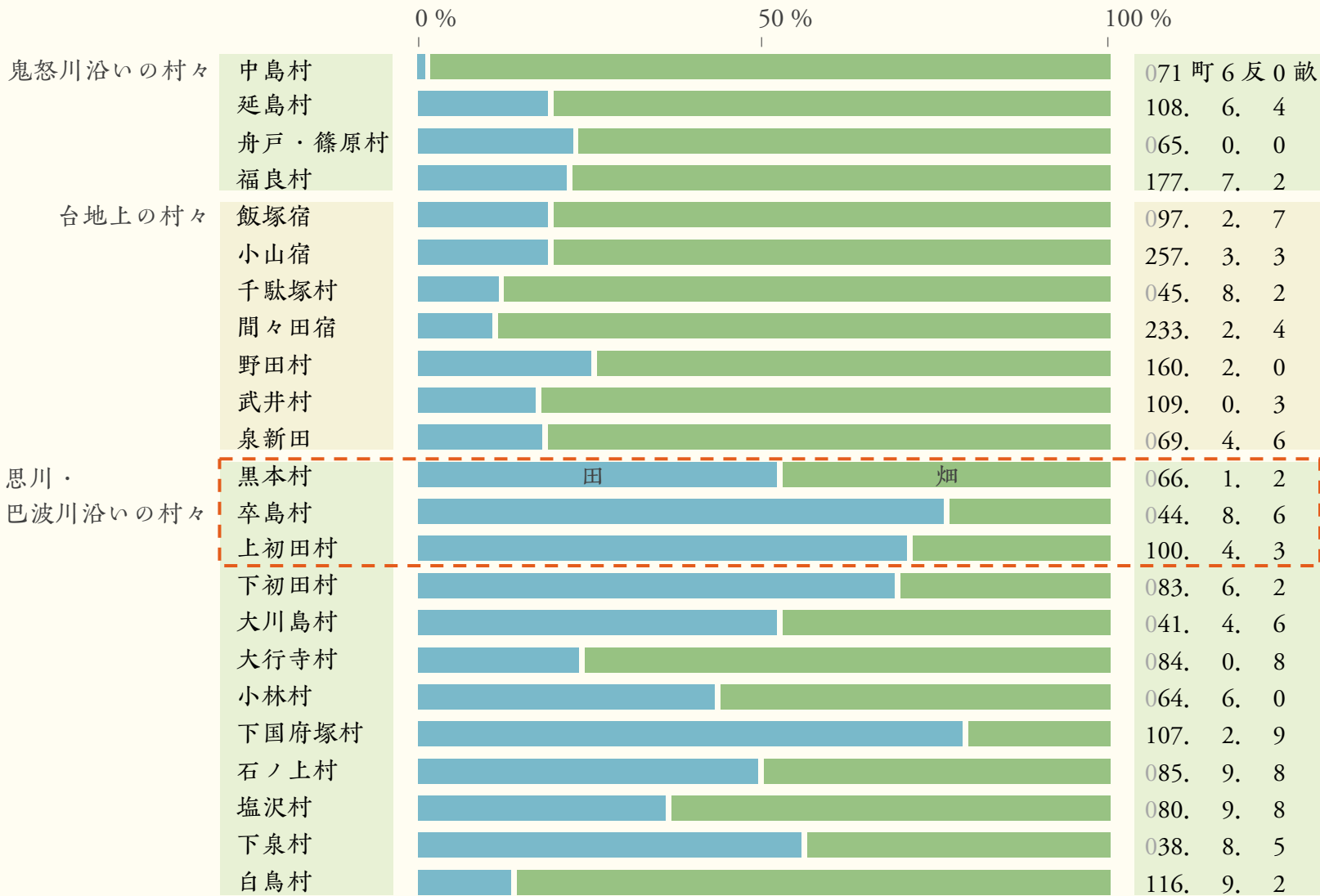
立木、松沼、卒島の集落がのる微高地の間に道が。





出典: 『シリーズ・郷土小山の古墳を巡る (2) 思川西岸の低地に築かれた古墳 (2)』 小山市立博物館、1994年、総11頁

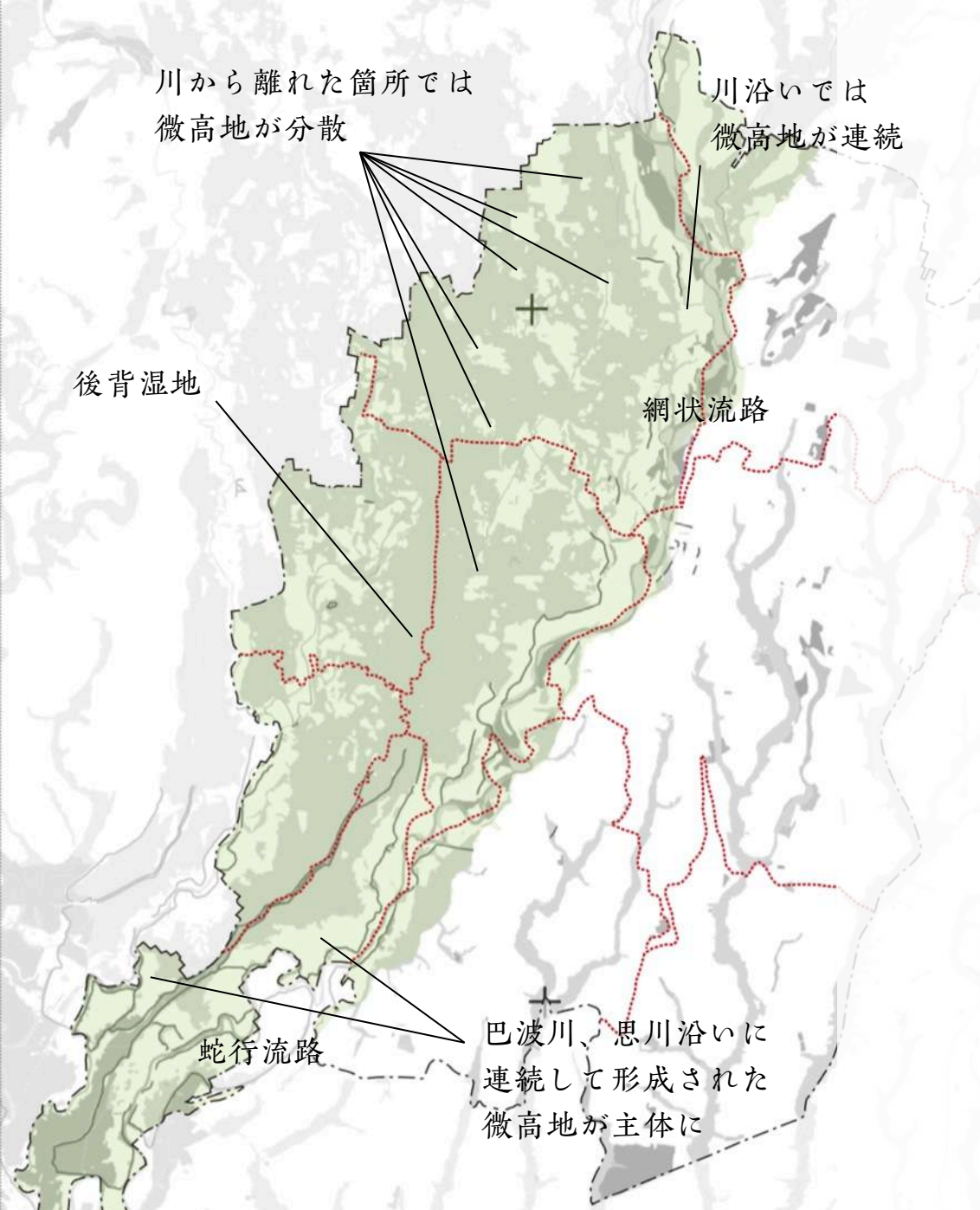
微高地には古墳が。古墳頂部に神社を祀った例も。



明治期の豊田村  
現在の豊田地区

江戸期市域農村の田畑構成 (注 卒島村は関宿藩領のみ) 出典: 小山市史編さん委員会編『小山市史通史編 II 近世』小山市、1986年、総757頁 廣瀬改変 2022

微高地には畑、低湿地には田が作られてきました。



思川低地の地形は、  
水流と河底の傾き  
との関係や  
各所と山地との  
距離などから  
できています。

小山市内の北部では  
微高地の分散があり、  
南部では微高地は  
ほぼ川沿いのみに。

	天領	旗本領	大名領	寺社領
卒島		久世鍼三郎	(久世出雲守・井上遠江守)	
小宅			鳥居丹波守	
黒本		渋谷采女		
島田		渋谷采女		
小葉		久世鍼三郎・福原内匠ほか	大田原飛驒守	※元禄期は称念寺・長宮寺領
松沼		久世鍼三郎・福原内匠ほか		
荒川		久世鍼三郎		
立木		大久保彦八郎		※元禄期は満願寺領
渋井	北条雄之助			
今里		久世鍼三郎		
上初田			久世出雲守	
大内川		小笠原十左衛門・駒木根大内記...		※元禄期は称念寺領
岡		渋谷采女・畠山上総介ほか		
桶田	北条雄之助			

※元禄期は6ヶ村を宇都宮藩、3ヶ村を古河藩が統治

出典:小山市史編さん専門委員会編『小山市史研究2』小山市企画部市史編さん室、1979年、31頁(廣瀬改変 2022)

天保1-15年(1830-1844)の諸村の領主を確認します。

	田		畑		宅地		平地林		原野		合計	
	反	%	反	%	反	%	反	%	反	%	反	%
豊田村	10,034	57.6	03,804	21.8	01,055	06.1	02,093	12.0	00,444	02.5	17,430	
穂積村	05,911	55.2	02,772	25.9	00,619	05.8	00,853	07.9	00,554	05.2	10,709	
中 村	04,951	66.0	01,533	20.4	00,650	08.7	00,312	04.2	00,055	00.7	07,501	思川低地
寒川村	03,642	64.7	01,466	26.0	00,424	07.5	00,080	01.4	00,019	00.3	05,631	
生井村	03,279	30.7	04,464	41.8	00,534	05.0	00,384	03.6	02,021	18.9	10,682	
桑 村	03,510	14.2	04,646	18.7	00,811	03.3	13,242	53.5	02,557	10.3	24,766	
小山町	01,237	11.0	04,240	37.7	00,470	04.2	05,013	44.6	00,276	02.5	11,236	宝木台地
大谷村	03,306	12.1	05,756	21.1	01,004	03.7	14,554	53.3	02,692	09.8	27,312	
間々田村	02,378	14.0	05,560	32.8	00,717	04.2	07,777	45.9	00,514	03.0	16,916	
絹村	03,653	25.3	05,958	41.3	01,035	07.2	02,279	15.8	01,489	10.3	14,414	鬼怒川低地

明治27年(1894)における小山市域各町村の土地構成 出典:『下都賀郡統計書』。小山市史編さん委員会編『小山市史通史編 III 近現代』小山市、1987年、総1080頁

明治中期には、豊田村の田と宅地の面積は共に、  
小山市域の町村で最も広がったと記録に残ります。



小薬。2021/09/15

大本 (大内川)。2021/10/06

小宅 (小宅中)。2022/07/22

黒本。2022/06/04



松沼 (思川-房合)。2022/06/02

荒川。2022/06/24

島田 (伊保沼)。2022/06/04

渋井。2022/06/24



卒島。2022/06/02

上初田。2022/07/23

今里。2022/06/02

立木 (下立木)。2022/06/24

思川中流域の低地の上の繊細な利用が生んだ風景。

## 目次:

---

1 地域の自然について

2 地域の自然への人の働きかけについて

3 地域と人々の心身の結びつき

4 景観から読みとれるその他のこと



篠塚稲荷神社と篠塚稲荷神社塚古墳、大本。2022/06/04

「(前略) 家畜全般の健康を祈る飾り馬の行事と  
農民のやぶさめによる作付けの吉凶を占う(後略)」





荒川。2022/06/24



馬頭観世音 (左奥) と馬力神の碑 (右手前)、荒川。2022/07/22

四つ辻の角を背に馬力神と馬頭観世音の碑が。  
これらの碑が拝めるように二すじの道が結ばれて...



渋井。2022/06/24



黒本。2022/07/22

「大きなわらじを村の入口に立てて、この村には  
こんなに大きい足の人がいると示して、疫病神を」



卒島公民館が面する三ノ宮神社境内、卒島。2022/06/02



小葉城址、御城稻荷神社と小葉西公民館。2022/07/22

人々が集まる建物は、歴史と木々のある場所に。  
建物と広場と緑陰の組み合わせはさまざまに有用。



小宅下集落センター前の広場、小宅。2022/07/22



「農地水環境保全対象河川」。桶田、小宅。2022/07/22

集会や消防、交通や農業などのための場を  
子供たちが使えると、場の趣も少し豊かに変化...。



集落内の道に開かれた住戸の庭、今里。2022/06/02



集落内の道に開かれた納屋の下屋、松沼。2022/11/12

農地に囲まれ、地域での支え合いが引き継がれる  
集落の中には、公私の空間がとけ合うような面も。

## 目次:

---

- 1 地域の自然について
- 2 地域の自然への人の働きかけについて
- 3 地域と人々の心身の結びつき
- 4 景観から読みとれるその他のこと



島田。2022/06/24



八龍神社境内南東の角、荒川。2022/06/24

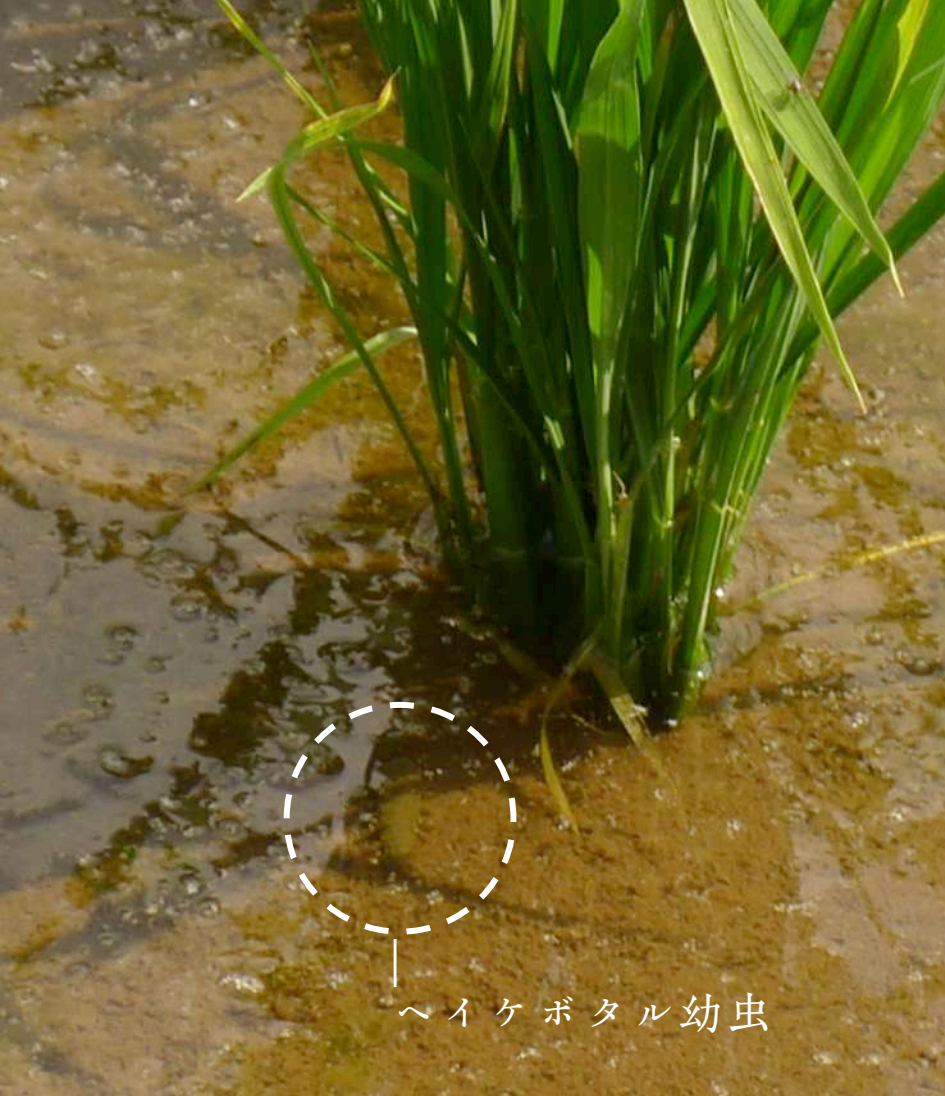
自動車は通れますが、人の暮らしの場の一部と  
感じられます。社寺や土堤、農地や河畔林も重要...



思川駅周辺地区。思川駅北口。写真左 (2022/06/02) と同駅南口の小山環状線沿い。同右 (2022/06/02)。松沼

鉄道駅があり、広域と近隣と自動車動線が分かれ、歩行者中心の小さな商空間が再生できる可能性が。





大本。2022/06/04



立木。2022/06/24

大本と立木でへイケボタルの幼虫を見ました。  
立木では、水生ガムシ類やホウネンエビの姿も。



小宅。2021/10/06

同左

地区で湧く水もあれば川から引かれてくる水もあるかと思いますが、圃場整備が進みながらも...



マルタ。なかがわ水遊園展示個体。CC-BY-SA-4.0 [Author: Totti, Date: 21 May 2022] [https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Tribolodon\\_brandtii\\_Nakagawa1.jpg](https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Tribolodon_brandtii_Nakagawa1.jpg)

「マルタの骨を畑の肥料にした。食べるとニシンのように美味だが、小骨が多い」。2022/05/30 グループインタビューより  
淡水域で生まれ、海水・汽水域で生活する魚類は、「海から河川へ物質輸送を行う」。畑への施肥は、鳥類などがマルタやサケの食べ残しや糞を通して海からの栄養分を陸へ還すことにも似ています。



「大本・小葉・松沼・飾り馬の里」活動地。  
小葉・大本。2021/09/15

「みたどうぶ保全会」結いの里  
小宅中、小宅。2022/07/22

「みたどうぶ保全会」あやめの  
里小宅下、小宅。2022/07/22



「みたどうぶ保全会」桶田コス  
モス会、小宅。2022/07/27

「みたどうぶ保全会」いぼぬま  
の里、島田。2022/06/04

「みたどうぶ保全会」立木上立木塾。立木。2022/06/24  
写真右はナガエミクリ

小山市「農業の有する多面的機能発揮促進事業」に基づく「大本・小葉・松沼・飾り馬の里」「みたどうぶ保全会」による活動の例

写真の二団体と思川西部農村環境保全会、  
美田中部環境保全会が行う生物調査などの活動は、  
環境保全から地域での親密な交流までに貢献を。